

# クローズアップ2010 決算

総務費  
無線ブロードバンド整備

8998万円

国の交付金を用いて無線ブロードバンド方式による高速無線通信網を整備し、農村地域においても快適なインターネット接続サービスを提供しました。



農家地区の無線アンテナ

総務費  
開町90年記念事業

470万円

大正10年4月、現在の音更町から分村して90年の記念の年にあたることから、記念事業として記念式典、町民花火大会・音楽祭、札幌交響楽団コンサート、記念講演会等の事業を実施しました。

総務費  
戸籍事務の電算化・パスポート発券

596万円

平成22年6月から戸籍事務を電算化、8月からはパスポートの発券業務を開始し、住民サービスの向上に努めています。



電算化された戸籍事務

農林費  
環境保全センター研修棟整備

5859万円

稼働4年目となる環境保全センターでは、多くの視察者や修学旅行等の来客に対応するため、森林事業の補助を活用し、約90人収容できる研修棟を整備しました。



研修に訪れた移住区議会議員

衛生費  
子宮頸がんワクチン等全額助成

511万円

町内に在住する小学5年生から高校3年生相当の女子全員を対象とした子宮頸がんワクチンの接種費用を全額公費負担として実施しました。対象者のうち84%が接種しました。

教育費  
学校の耐震化と太陽光発電

2億2690万円

瓜幕小学校と鹿追中学校の耐震改修と太陽光発電施設を設置し、子どもたちが安心して教育が受けられることができる施設整備と環境意識の向上に努めました。



鹿追中学校と敷地内の太陽光パネル

民生費  
病院と一体となった高齢者住宅

4904万円

平成21年度に着手した医療機関連携型自立支援センター及び高齢者専用住宅が完成。住宅は病院に隣接し、高齢者の安全かつ快適な在宅生活を支援します。



病院と一体となった高齢者住宅

## 監査の意見



野村英雄代表監査委員

### 良好な財政状況と判断

町の一般会計の財政状況は、歳入の減少額が大きく、大幅

な繰越金となりました。決算全体で見ると自主財源32億円で依存財源が61億円と、依存度が極めて高い推移となっております。

一般会計の状況を見ても、依存度はさらに上昇していますが、経常収支比率では70.7%で前年より3ポイント改善され、公債費比率は6.9%と前年比0.4%低くなっています。

また、実質公債費比率も8.2%で0.8%減、将来負担比率においても14.9%で32%の減であり財政の現状は比較的良好に推移していると判断します。

しかし、国や道への依存度は、今年3・11の東日本大震災の影響で財政発動の縮小の兆しがあり、町の財政事情が一段と厳しさを増してくるの

は極めて明白です。このような現実をしつかり踏まえ、今後の10年間を計画した「第6期鹿追町総合計画」に沿った町づくりを住民とともに進め、しっかりとした町政の舵取りを切望するものです。

■大雨、猛暑、災害、温暖化の影響か？田舎といえどエコを進めなければ明日は無い！

つぶやき

